

カリキュラム区分		2カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門科目	449	4年	通年	臨床検査学科	必修	医学検査研究 Medical Technology Research	150	5
担当教員								
臨床検査学科全教員								
関連するDPキーワード（看護学科）								
	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	○ ② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	○ ③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	○ ④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	○ ⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学術的態度を身につけている。							
	○ ⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
<p>学内での学習で得た基礎知識と臨地実習で得た実践的知識をもとに、自身が興味ある研究課題が設定できる。研究課題の研究を通して、問題を科学的手法により解決する能力を養い、身につけることができるようになる。さらに、その研究課題の研究手法や研究成果を公開の場で発表することができるようになる。</p>								
到達目標（授業目標）								
<p>①研究課題を決定することができる。 ②研究手法についてを説明できる。 ③研究を進めることができる。 ④研究結果を解析し、それから得られる成果を説明できる。 ⑤研究成果を簡潔にまとめ、公開の場での発表を行うことができる。</p>								
授業計画（項目・内容と方法・担当者）								

授業概要	<p>1回～6回: 研究課題の設定 研究課題と研究手法を指導教員と討議のうえ、決定する。</p> <p>7回～58回: 研究 指導教員の指導のもと研究を行う。</p> <p>59回～60回: 研究の発表 公開の場での発表を行う。</p>
------	--

成績評価方法及び基準

目標の達成状況、研究への取り組み姿勢で評価する。

教科書	
-----	--

参考図書等	
-------	--

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

- ・ 研究を進めるにあたり、指導教員から学んだ知識や技術を正しく展開するために、研究の実施前に、もう一度復習して理解しておく。
- ・ 研究した内容(研究手法や研究結果など)を理解するために、必ず、研究ノートに記載する。

関連科目

前科目	すべての専門科目								
-----	----------	--	--	--	--	--	--	--	--

後科目									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

実務家教員

備考	研究を通じて臨床検査への理解を深めてください。					